

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成〇〇年度(第〇回)会計実務検定試験 財務会計

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
○	○	×	×	×

各2点×5=10点

【2】

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	繰越利益剰余金	260,000	利益準備金 未払配当金	10,000 250,000
2	減損損失	1,312,020	機械装置	1,312,020
3	商品評価損 繰延税金資産	1,000,000 400,000	繰越商品 法人税等調整額	1,000,000 400,000
4	破産更生債権等 貸倒引当金繰入	3,000,000 1,000,000	貸付金 貸倒引当金	3,000,000 1,000,000
5	社債利息 社債 社債利息 社債償還損	356 144,209 1,500 1,291	社債 当座預金	356 147,000

(別解)5は借方を「社債利息1,856」貸方を「当座預金1,500」と「当座預金145,500」としても可。

各4点×5=20点

【3】

問1(1) 剰余金の額

(2) 分配可能額

(3) 諸資産の額にのれん 300,000 千円および繰延資産 90,000 千円
が含まれる場合の分配可能額

各2点×3=6点

問2(1) 退職給付債務

(2) 勤務費用

(3) 利息費用 (別解)6,000円としても可。

(4) 退職給付引当金 (別解)100,620円としても可。

各2点×2=4点 各3点×2=6点

【4】

キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
〔税引前当期純利益〕	(1,900)
減価償却費	(270)
貸倒引当金の〔増加〕額	(10)
投資有価証券売却益	(Δ 80)
受取利息	(Δ 70)
売上債権の増加額	(Δ 200)
たな卸資産の〔減少〕額	(50)
仕入債務の〔減少〕額	(Δ 430)
小計	(1,450)
利息の受取額	(90)
法人税等の支払額	(Δ 1,040)
営業活動によるキャッシュ・フロー	(500)
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	(Δ 60)
定期預金の払戻による収入	(240)
投資有価証券の取得による支出	(Δ 210)
投資有価証券の売却による収入	(120)
投資活動によるキャッシュ・フロー	(90)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	(1,000)
長期借入金の返済による支出	(Δ 2,100)
配当金の支払額	(Δ 300)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(Δ 1,400)
現金及び現金同等物の減少額	(Δ 810)
現金及び現金同等物の期首残高	1,520
現金及び現金同等物の期末残高	710

(注) 金額がマイナスの場合には、数字の前に△を付すこと。

各2点×8＝16点

【5】

		連結損益及び包括利益計算書	(単位：千円)
X社	平成×1年4月1日から平成×2年3月31日まで		
売上高		(7,138,000)	
売上原価		(4,663,800)	
売上総利益		(2,474,200)	
販売費及び一般管理費			
貸倒引当金繰入額		(4,450)	
減価償却費		24,500	
のれん償却額		(700)	
その他の営業費用		1,649,900	
営業利益		(794,650)	
営業外収益			
受取利息		(5,700)	
受取配当金		(6,500)	
営業外費用			
支払利息		(8,700)	
経常利益		(798,150)	
特別利益			
固定資産売却益		(10,000)	
税金等調整前当期純利益		(808,150)	
法人税、住民税及び事業税		373,000	
法人税等調整額		(△ 20,660)	
法人税等合計		(352,340)	
少数株主損益調整前当期純利益		(455,810)	
少数株主利益 (減算)		(14,400)	
当期純利益		(441,410)	
少数株主利益 (加算)		(14,400)	
少数株主損益調整前当期純利益		(455,810)	
その他の包括利益			
その他有価証券評価差額金		40,000	
包括利益		(495,810)	
(内訳)			
親会社株主に係る包括利益		(481,410)	
少数株主に係る包括利益		(14,400)	

(注) 金額がマイナスの場合には、数字の前に△を付すこと。

各3点×10＝30点

4点×1＝4点